

平成29年  
4月

第151号

三鷹市市民協働センター

# ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

## 開催します 日米の子どもたちによる 国際交流絵画展

2017年4/14(金)～5/7(日)

※みたかスペースあいは4/22(土)～

日本からの桜寄贈100周年を記念して2012年春に始まった「日米の子どもたちによる国際交流絵画展」を今年も開催します。

日本の小学生の描いた絵を、アメリカの子供たちが描いた絵や写真とともにワシントンの桜祭り会場と三鷹会場で展示します。日米交流と友情、桜寄贈の歴史、世界の平和、日本の紹介、遊びやスポーツをテーマに募集した日米の子どもたちの作品をぜひご覧ください。ご来場お待ちしております。

◆主催:友情の桜と緑の会

◆共催:NPO法人みたか市民協働ネットワーク

### ◆絵画展会場◆

- ①三鷹市市民協働センター 9時～21時  
(火曜日休館、但し祝祭日は開館、直後の平日を休館)  
三鷹市下連雀4-17-23 Tel:0422-46-0048
- ②MISHOP(公益財団法人三鷹国際交流協会) 9時30分～17時  
(日曜日・祝日休館)  
三鷹市下連雀3-30-12(中央通りタウンプラザ4階)  
Tel:0422-43-7812
- ③みたかスペースあい 10時～19時  
(火曜日休館)  
三鷹市下連雀3-28-20(三鷹中央ビル内)



昨年の様子

協働センター



MISHOP



みたかスペースあい

## 開催します

# NPO だれでも ランチカフェ

申込不要。

直接お越しください。

4/29 Open!  
ランチ持参  
差し入れ大歓迎!

ランチは、  
ご持参  
ください。

コーヒー、  
お茶等をご用意  
しています。

日時:2017年 4月29日(土・祝)11:00～14:00 場所:協働センター 1Fミーティングルーム

市民活動のこと、楽しく語り合しましょう!

「こんなことを始めたい!」「こんな団体とつながってみたい!」  
でもどうすれば? という方々にピッタリのカフェです。  
ワイワイガヤガヤとにぎやかに  
だれでも、いつからでも参加できる気軽な交流の場です。

主催:NPO法人みたか市民協働ネットワーク



もくじ

〈1ページ〉開催します「日米の子どもたちによる国際交流絵画展」「NPOだれでもランチカフェ」〈2ページ〉開催します「がんばる地域応援プロジェクト説明会」、開催しました「シンポジウム 私たちがもっとまちにかかわりたくなる方法」〈3ページ〉開催しました「子どもたちが豊かに育つ場とは」「みんなで三鷹駅前のみらいを語る会」〈4ページ〉チョコッとあつぷる一む、事務局長退任の挨拶

開催します

～平成29年度三鷹市町会等地域自治組織活性化事業～

# がんばる地域応援プロジェクト説明会

2017年 4/15 (土) 10:00～13:00 会場:三鷹市市民協働センター第1会議室

地域の課題解決に取り組む町会・自治会等の事業を支援します!

三鷹市では、平成29年度も町会等地域自治組織の活性化を支援するため、町会・自治会、マンションの管理組合、商店会の活動に助成金を交付します。

なお、町会・自治会等がない地域で防災活動や見守り活動など公益的な活動を実施する団体も助成対象としています。

また、当日は本事業説明後、同じ悩みを抱える町会・自治会や皆様の活動をご一緒に盛り上げていきたいという市民グループとの交流の時間を設けております。皆様のご参加を心よりお待ちしております!

## ★ がんばる地域応援プロジェクトとは★

地域の課題解決、地域の特性を活かした住民相互の交流、他団体・市民等との連携、地域の活力を生み出す活動に取り組む事業など、他の自治組織にも好事例として紹介できるような事業を選考し、助成金を交付するものです。

※選考会は、7月上旬に実施する予定です。なお、事業実施後は、発表会(平成30年2月上旬予定)にて、事業報告していただきます。詳細については、応募団体へ別途ご連絡します。

## 《お問い合わせ、応募先》

三鷹市生活環境部コミュニティ創生課 (181-8555三鷹市野崎1-1-1)

TEL:0422-45-1151(内線2516)、FAX:0422-45-5291

メールアドレス:komyunitei@city.mitaka.tokyo.jp



昨年度の様子



平成二十八年度の「がんばる地域応援プロジェクト」実例集を協働センターで配布します

開催しました

# 私たちがもっと まちにかかわりたくなる方法

シンポジウム シビックプライド&シビックエコノミー

開催日:3月4日(土)  
参加人数:50人

協働のまちづくりの拠点としての役割を担う市民協働センターが、今後協働の取り組みをすすめていくうえで、自らまちに関わろうとする市民を増やしていくことが不可欠になってきます。今回「シビックプライド」と「シビックエコノミー」の具体例や概念を学び、市民協働センターや多くの市民活動団体が抱える課題解決のためのヒントになるお話を伺うため、紫牟田伸子さん(編集家、プロジェクトエディター、デザインプロデューサー)と、山口寛さん(津屋崎ランチ代表)をお迎えしました。まちに人が関わるときの意識や方法など、今後の活動に大変参考になる内容でした。

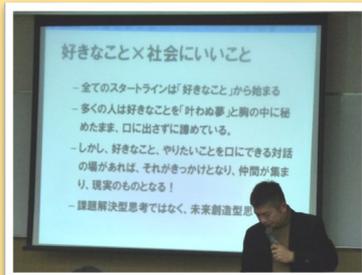


「シビックプライド」や「シビックエコノミー」について多数の著書がある紫牟田さんからは、自分たちのまちは自分たちでつくっているという意識から生まれる「シビックプライド」、そしてそこに小さな経済が生まれる「シビックエコノミー」についての言葉の定義や事例について話していただきました。



津屋崎千軒(福岡県福津市)に移住し、本物の暮らし・働き方・つながりを取り戻す地域おこしプロジェクトを進める山口さんからは、集まった参加者同士でお互いに自己紹介の時間を取ったりと場づくりの方法を含め、その津屋崎ランチで今起きていることについて話していただきました。

最後に紫牟田さんと山口さんによるトークセッションも行われ、参加者のアンケートからは高い満足度が伺えました。



## ～参加者の声～

♪まちを活性化するには、地域にある資源を活用して人を呼び込むことだと思っていましたが、そこに住んでいる人こそがまちであり、その人たちからまちがつけられていき、自然と人がくるのだとわかりました。好きなことをいかしたまちづくりを大切にしていきたいです。  
♪“まちづくり”よりも“楽しさづくり”が大切なんだと改めて感じました。  
♪シビックプライドとシビックエコノミー、まずは小さいけれどはじめてみたいと思いました。

開催しました

## 子どもが豊かに育つ場とは

開催日:2月20日(月)  
参加人数:62人

市民協働センターでは、昨年度より、「サードプレイス（家庭でもない、仕事場でもない、地域の居場所）」を事業のテーマの一つに挙げています。今回は「子どもが豊かに育つ“場”」について考えるきっかけづくりとして、NHK Eテレ「すくすく子育て」でおなじみの汐見稔幸先生をお迎えし、講演会を開催しました。



「かつて子どもは、何もないところから遊びを生み出す環境で育つことができたが、現代では管理や規制が優先される環境に変化してきた。子どもが豊かに育つ場を考えるなら、現代の人間の価値観を再度考え直す必要がある。」「子どもが豊かに育つためにはお母さんも楽しく過ごせなければならない。」など子育てについて根源的なお話をしていただきました。また子どもを育てる環境のよい事例として、NPO法人「地域の寄り合い所 また明日」が挙げられ、幼児と高齢者と地域住民と一緒に交流する中で、子どもたちにとって大切なものが育まれる様子が紹介されました。



### ～参加者の声～

- ♪ 自由に自己責任で遊んだことのない子どもがほとんどになり、自由に自己責任で遊んだことのない親が増えている中で、どのように場を作るのか難しいと思いますが、少し形が見えてきた気がします。
- ♪ 子どもがイキイキと暮らせるために、お父さんお母さんたちが本来の自分らしくほっとできる場や嬉しいと思うまちづくりという言葉にとっても共感しました。身近にどう作っていくのか考えたいなと思いました。
- ♪ 街の中心こそ、自由に遊べる広場を作ってもらえたら嬉しいです。
- ♪ 保育をしていく中で、子どもたちには自分で育つ力があり、それに寄り添いながら、心の育ち、生きる力に結びつけていくことの大切さを今回更に感じました。

開催しました

## 駅前みらい会議

開催日:2月17日(金)  
参加人数:70人

## みんなで三鷹駅前のみらいを語る会

「みたかスペースあい※1」を運営する6つの団体※2が、山田崇さんをお迎えし、三鷹駅前の活性化に向け可能性を探る「駅前みらい会議」を開催しました。

長野県塩尻市企画政策部企画課シティプロモーション係係長である山田さんは、空き家プロジェクト「nanoda(なのだ)」を個人で始められ、その様々な取り組みとその中で得たまちをよりよくしていく方法についてお話を伺いました。

後半では10のグループにわかれ、①「あなたにとって魅力のある駅前とは、どんな場所ですか？」②「三鷹駅前が、①で話したような魅力的な場所になるために、あなたがしたいこと、できることは何ですか？」というテーマについて話し合い、グループ発表を行いました。市内の大学の学生の参加や発表もあり、参加者それぞれがおこなっている活動と商店街のコラボのアイデアもたくさん出され、にぎやかで活気のある時間となりました。



- ※1 「学びあい・知りあい・気づきあい・活かしあい・育てあい」という5つの「あい」をコンセプトのもと、平成26年12月に商店街の活性化・まちづくりの推進の場として三鷹中央ビル1Fにオープン
- ※2 NPO法人みたか市民協働ネットワーク・(協)三鷹中央通り商店会・(株)まちづくり三鷹・NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構・三鷹商工会・三鷹市



講義の様子



ワークショップ



グループ発表

※時間：午前10:30～正午  
①のみ午後1:30～3:00

\*おやこでよって\*  
**チョコっとあっぶる♪む**



(先着順)

	月日	テーマ・内容	参加費	担当	定員
①	4月1日(土) お時間注意!	パパの子育て講座「ベビーマッサージ」 ～赤ちゃん楽しくふれあいましょう♪～	1,800円(ご夫婦参加でも同額、オイル・シート代込)	Mama & Baby	6組
②	4月3日(月)	はじめてのベビーヨガ ～赤ちゃんにもママにもいいこといっぱい～	1,500円	花莉屋	9組
③	4月6日(木)	ママ護身術エクササイズ (パンチ編) ～だっこしたまま、強いママ～	1,500円 (防犯ホイッスル付)	アイ・リコサイス	6組
④	4月8日(土)	こもれび子育てサロン・子育てもっと楽しもう ～おしゃべりとお楽しみの時間～	500円	NPO法人こもれび	6組
⑤	4月10日(月)	みんな一緒に「ベビーマッサージ」 ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,800円(ご夫婦参加でも同額、オイル・シート代込)	Mama & Baby	8組
⑥	4月13日(木)	産前・産後の骨盤ケア ～知って整え、お産も産後も安心～	2,000円 (さらし付き)	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷京子)	6組
⑦	4月15日(土)	親子ヨガレッヂ ～親子で楽しく動いて♪&ストレッチ♪～	1,500円 (ご夫婦参加でも同額)	Kupu-Kupu	6組
⑧	4月17日(月)	「ベビーサイン」で楽しい子育て♪ ～赤ちゃんとお手でコミュニケーション～	1,500円 (ご夫婦参加でも同額)	Mama & Baby	8組
⑨	4月20日(木)	子育てを楽しむために ～子育てコンビニメンバーとお茶会しましょう～	300円	NPO法人子育てコンビニ	10組
⑩	4月22日(土)	スリングなど抱っこひもの安全な使い方・選び方 ～赤ちゃんにやさしい抱っこを考えよう～	1,500円 (ご夫婦参加時2,000円)	はっぴいまむず	4組
⑪	4月24日(月)	ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前) ～ママのためのヨガで骨盤整えリラックス～	1,500円	花莉屋	8組
⑫	4月27日(木)	カラーセラピーで子育てを楽しく! ～色彩心理で心も身体もリフレッシュ～	1,500円	NPO法人子育てコンビニ	6組

【対象】 おおむね0～3歳のお子さんを持つ親子  
及び妊娠中のお母さん  
(講座ごとに異なりますので、ご確認ください。)

【会場・申込み・問合せ】 三鷹市市民協働センター  
※お持ち物など詳しい内容のお問い合わせ・  
お申込みは当センターへ

☆全回、保育はありません。

☆お車でのご来場はご遠慮ください。

☆キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。

☆お菓子とお茶をご用意しています。

☆ご夫婦参加の場合は申し込み時に必ずお申し出ください。

## 事務局長退任の挨拶



安達 徹 事務局長

この度、3月31日付けで定年退職を迎えました。平成26年4月から3年間お世話になり、誠にありがとうございました。

市民協働センターは、「つなぐ」、「ささえる」、「つむぎだす」の3つの機能があります。私自身も「みたか市民協働ネットワーク」の理事の方々をはじめ会員の皆様やNPOフォーラムの執行委員の皆様、また、市民協働センターを利用いただいている皆様など、大変多くの方々との出会い、「つながれ」、そして「ささえられ」、一緒に事業を取組んでいく中で、今までにない自分が「つむぎだされ」ました。この宝物を大切に、次の第2の人生に活かしつつ、また新しい宝物に出会うことを楽しみにしています。

市民協働センターが、真の「協働」の要となっていけるよう、これからも皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

### ■町会・自治会へニュースレターを配付させていただきます

協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で配付させていただきます。組織単位でご連絡いただければお届けいたします。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

#### Editor's note.

編集後記：多々ある苦手なことの中で上位に挙げられるのが早起きです。幸いなことに今まで7時前に起床しなければならぬ状況はほとんどなかったのですが、この4月から6時起床が避けられない事態となりました。これまでの不摂生を見直すチャンス、と沈む気持ちを奮い立たせていますが、長年の生活習慣を簡単に変えられるものか不安が先立ちます。肥満をはじめ身体の不具合の原因は生活の悪習慣から来ていると思われるので、脂肪がそぎ落とされた自分の将来の姿を想像し、それを励みに早起きをがんばってみようと思います。4月は気持ちの切り替えにはよい区切りの月なので弾みをつけましょう。

### ◆ニュースレター配布場所◆

るま・ばぐーず、グラナダ、三鷹モダンタイムス、美容室TBK三鷹店、TOKYOたまものスイーツ、ハローワーク三鷹、NPO法人子ども生活・ゆめこぼ、各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター

発行日：平成29年4月1日

発行：三鷹市市民協働センター

(指定管理者：特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

メール：kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ：http://www.collabo-mitaka.jp

開館時間：9:00am-9:30pm 受付時間：9:00am-9:00pm

休館日：火曜日(祝祭日は開館し、直後の平日を休館とします。)